



すみれぐみ

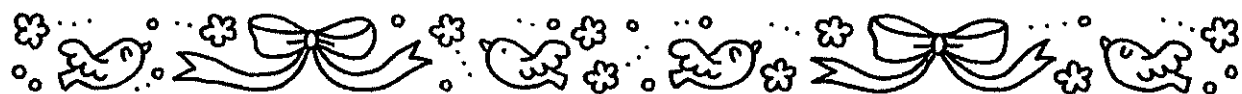
「外遊びに行くよ」と言うと、遊んでいるものをさっと片付け、トイレへ行ったり、お茶を飲んだりして、帽子をかぶり、すばやく並んでいます。先日の音体指導や、体育指導では「バチをもって先生の前に並んで」「先生のまわりに集まって」と言われ、まずみんながしたことは、まわりの様子をうかがうことでした。わかる内容でも、誰かが行ってからあってるかな？という様子のすみれぐみです。もちろん自分がしていることはあってるかな？という確認も必要ですが、指示を聞いて自分で考え、整理し、行動にすぐうつすことを意識していけるよう活動しています。

きくぐみ

運動会に向けて、音体指導が始まりました。足踏みやポイントを意識しながらの移動、カラーガード・ダブルフラッグのもち方や動きを教わり、日々練習を頑張っています。足踏みは左足から上げる、回れ右など左右を意識して動くことが増えました。始めに必ず、「右手挙げて」という言葉がけをして全員で確認してから行うようにしていますが、まだ周りのお友だちの様子をみて挙げたり、反対の手を挙げる姿が多く見られます。園でも音体や日常生活の中でシューズの左右があっているか、「左手はお皿に添えようね」と声をかけるなど右と左を理解できるよう関わっていきます。ご家庭の方でも声掛けしていただき、一緒に理解を深める場をつくっていただければと思います。

全クラス お願い

- 父母どちらかがお仕事がお休みの時は土曜日は家庭での保育にご協力をお願いします。
- 土曜日保育を申し込まれていない場合、事前に連絡の上、登園をさせてください。また、仕事ではないが都合で保育を利用される方は、その旨を伝え、必要な時間のみでの利用をお願いします。



うめぐみ

最近「トイレに行ってくる」と自ら教えてくれ、意欲を見せる姿や排せつの間隔が少しずつ安定してきた姿が見られるようになってきました。園では排泄のタイミングを見ながら声をかけ、自分から気づけるよう関わっています。この時期は園とご家庭でトイレに行くリズムがそろうことでだんだんと失敗が減り子どもたちの自信へとつながっていきます。ぜひご家庭でもこまめにトイレへ誘っていただくとより排泄の自立にもつながり安定してくると思います。うまくいかな日もあると思いますが焦らず見守りながら一緒に進めていきたいです。

もも2ぐみ

天気の良い日には外へ出てシャボン玉や滑り台で遊んだり室内では平均台やマットを使って体を動かしながら毎日元気に過ごしています。シャボン玉は自分で吹いて飛ばせるようになったのを、子どもたち自身もうれしく思い、早くやりたい！というようなやる気満々の姿を見せてくれます。

そしてもも2組では今スプーンの下持ちの練習に取り組んでいます。まだ上持ちに戻ってしまう時もありますが、その都度声掛けをして意識しながら慣れるように頑張っています。ご家庭でも、食事の時には下持ちを意識して食事を見守ってあげてみてくださいね。

もも1・0ぐみ

4月当初に比べ、少しずつ新しい環境や保育者に慣れてきて今では楽しく園生活を過ごすことができおり子どもたちの笑顔がたくさん見られてとても嬉しく思います。

もも1組さんは友だち同士のかかわりが少しずつみられるようになり、給食の時に友だちと顔を見合わせて笑ってご飯を食べたり、泣いているお友だちがいると、頭を優しく撫でてあげる姿が見られ、可愛くてほっこりとした気持ちになります。

もも0組さんは保育者との関わりの中で声を出して笑ってくれたり音楽が流れると手や足を動かして全身で喜んでおり可愛い姿がたくさん見られます。これからも子どもたちの思いや不安な気持ちを受け止め温かな関わりをしていきながら安心して楽しく園生活を過ごしていけるようにしていきたいなと思います。